

川崎医療生協

4月号



絵手紙

川崎医療生協の現状

—(2月末)—

組合員 42,406人
出資金 1,586,830,500円

川崎医療生協では一世帯5万円以上の出資金をめざしています。

発行所 川崎医療生活協同組合 〒210-0804川崎市川崎区藤崎4-21-2 発行責任者 星野 俊平
定価1部10円千60円(購読代金は出資金に含まれています) TEL044(270)5881

第73回通常総代会のお知らせ

2022年3月 川崎医療生活協同組合理事会
定款第54条に基づき、以下の日程、議題で通常総代会を開催します。
※開催場所や方法については、新型コロナウイルス感染症の影響も考え、規定の範囲内で変更する場合があります。

日時 2022年6月25日(土)
午後1時30分～午後5時
場所 サンピアンかわさき
(川崎市立労働会館)大ホール
川崎市川崎区富士見2-5-2

議案
第1号議案 2021年度活動報告・事業報告及び決算関係書類等承認の件(注:2021年度決算処分案、監査報告を含む)
第2号議案 2022年度活動方針・事業計画及び予算決定の件
第3号議案 役員報酬決定の件
第4号議案 役員選任の件
第5号議案 議案決議効力発生の件

総代選挙の公示
(3月10日 選挙管理委員会)

選挙区	定数	選挙区	定数
大師地区	35	協同地区	54
小田地区	27	幸・中原地区	41
高津・宮前地区	38	多摩・麻生地区	38
職域地区	17		

定款第45条、46条、49条及び支部規定、総代選挙規約により、支部総会で総代の選挙を行います。

川崎医療生協としての活動方針

3月19日に行われた川崎医療生協理事会では、2月28日に職員有志らにより出された抗議文を理事会としても承認しました。

その後の方針としては、ユニセフの行っているウクライナへの人道支援のための募金活動への協力と、病院・診療所、各事業所で、ポスターなどを掲示、そして、それぞれ活動のできる時間帯に10分間のスタンディング行動をして、ウクライナへの軍事侵攻をストップさせる意思表示することを提起しました。



写真① 協同ふじさきクリニック前で行った スタンディング行動

2月24日から始まったロシアのウクライナへの軍事侵攻は、何の罪もないウクライナ国民の命と生活を奪い去っています。ここ川崎市にも36人のウクライナ人が暮らしています(2022年2月末)。人類の生命と健康を破壊する一切の戦争に反対している川崎医療生協は、2月28日に理事長をはじめとした職員有志と労働組合の連名で抗議文を出し、各事業所や組合員が、即時にロシアの軍事侵攻をやめるように訴えています。

川崎医療生協の職員・組合員が行動

ロシアのウクライナへの軍事侵攻に強く抗議!!

川崎市にはウクライナ人36人在住



写真② セツルの職員の手作りバッチ

3月11日と18日には、川崎協同病院と協同ふじさきクリニックの支関前で、ロシアの軍事行動に反対するスタンディング行動が職員を中心に行われました(写真①)。

各事業所で抗議の声が

ロシアによるウクライナへの侵略・軍事行動に強く抗議します。ウクライナの人々に、安全で健康な日常が、一刻も早く回復されるよう、平和的な手段による問題解決に向けて、日本、そして世界の国々が、一致団結して行動することを求めます。

残念ながら、現代社会においても、戦争の災禍は世界のいたるところで、やむことなく続いています。国際社会は一致してその撲滅を願い、十分とは言えぬものの、共通のルールや原則を確立して、それらが尊重されるべく、不断の努力を重ねてきました。一方的な現状変更によって自らの要求を押し通す、この度のロシアの行動は、それらの努力を踏みにじり、成果を蔑ろにする暴挙であり、決して許されるものではありません。

平和憲法を高く掲げる国家としての矜持をもって、日本政府は、あくまでも非軍事的な手段による問題解決に向けた行動と、世界に向けた発信を続けてください。

私たち川崎医療生協は、全日本民主医療機関連合会(以下、民医連)と日本医療福祉生活協同組合連合会(以下、医福連)に加盟し、その理念の実現を目指しています。民医連綱領は、「人類の生命と健康を破壊する一切の戦争政策に反対し、核兵器をなくし、平和と環境を守ります」と謳い、医福連の理念は「健康をつくる、平和をつくる、いのち輝く社会をつくる」と謳っています。

命と健康を脅かすものは、コロナをはじめとする「病気」ばかりではありません。戦争こそが、最大の脅威に他なりません。

平和憲法の下で人々のいのちと健康を守ることを任務とする、すべての医療・介護従事者にとって、戦争を忌避し、平和を希求することは、譲ることのできない基本姿勢です。

多くの医療人及び関係する組織・団体が、この問題に関心をもち、反戦・平和的解決に向けた声を上げることを呼びかけます。

また、戦争のない世界の実現に向けて、国益や個別の利益を超えた、国際社会の団結と粘り強い対応を望みます。

2022年3月19日 川崎医療生活協同組合 理事会



写真③ 久地診療所所長も抗議

海外に住む職員家族が支援
原弘明元理事長の長女で、音楽家の原ハーゼルシユタイナー麻理子さんは、

現在オーストリアのウィーンに家族とともに暮らしています。ウクライナから40キロメートル離れたウイーンにも多くの難民が到着して、麻理子さんの家では、ウクライナからの音楽家の母子を受け入れたり、義父母はマンションをウクライナ難民に開放しているそうです。

麻理子さんは「ロシアの侵略反対を言うだけではダメ。ウクライナ国民救援のアクションの時。日本でもロシアの侵略を止め、ウクライナ支援の行動、支援募金・物資の運動が必要」と訴えています。

青い空

1月半ば、神田の岩波ホールが7月に閉館するというニュースにふれ、突然のことでショックを受けました。コロナ禍で観客が少なくなつたうえ、動画配信の拡大や高齢者が多くを占めていたこともあり、ホールの維持が難しくなっていたという。岩波ホールは数年前に50周年を迎え、私も40数年近く「エキブ・ド・シネマの会」の会員になり、岩波ホールの映画を中心に鑑賞、私にとっては仕事と親の介護の生活のなか、日曜日の岩波ホールで映画と向き合う時間は心の糧となっていました

▼世界の動きの中でポランドのアンジェイ・ワイド監督の「大理石の男」や「ワレサ 連帯の男」、近年では「マルクス・エンゲルス」、イランの少女更生施設のドキュメンタリー「少女は夜明けに夢をみる」等々、心を捉えられた作品がたくさんあったことを覚えています▼日本は芸術・文化への国の援助が貧しく、コロナ禍で映画館や劇場は経営が難しくなっています。人間が生きていくために芸術・文化がいかに大切なものなのか、政治が果たさねばならない責任が問われているのではないのでしょうか。

編集委員 二瓶佳子

公開 カウンセリング 開催

主催 **ぷれーん** 不登校を考える親の会 in 川崎区

昨年の8月から、学校に行かない・行けない子の親が交流する場としてスタートした「ぷれーん」は、神戸大学名誉教授の広木克行さんを講師として招き、公開カウンセリングを4月24日に開催します。

公開カウンセリングとは、相談したい人の中から何人か選出して、広木さんに、自分の子どもの事や自分自身のことを相談しアドバイスをしてもらいます。そして、会場に参加している人たちは、そのアドバイスを参考に、子どもへの接し方や、子どもへの向

公開カウンセリング

日時 4月24日(日)午後1時30分～4時
場所 川崎市教育文化会館第5会議室 (川崎区富士見2-1-3)
参加費 300円
問い合わせ申込みは Tel.090-6706-5454
健康まちづくり推進部 しろたにまで

広木 克行
 1945年、樺太生まれ東京都立大学卒業、東京大学大学院博士課程単位取得、教育行政学専攻、長崎総合科学大学教授、神戸大学教授を経て大阪千代田短期大学学長、神戸大学名誉教授。不登校・登校拒否を考える親の会相談員。主な著者は「子どもは「育ち直し」の名人」「子どもが教えてくれたこと」「人が育つ条件」



やさしい 生命科学の歴史 人間の過去・現在・未来


第16回 突然変異と遺伝子の発見



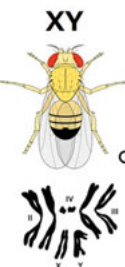

協同ふじさきクリニック 所長 桑島 政臣

ダーウィンの理論は「生物は微小な変異が蓄積して新種が生じ、自然選択によって進化する」との考えでした。この説に懐疑的だったオランダの植物学者ド・フリース(1848-1935)はパンゲンと名づけた仮想的粒子が細胞の核の中にあり、これが遺伝の担い手であると考えました。このパンゲンが変化すると子孫に伝わり新しい種が生まれると考え、この変化を突然変異となづけ、1901年に「突然変異論」として発表しました。


アメリカの遺伝学者モーガン(1866-1945)はメンデルの遺伝の法則に疑いを持ちネズミで実験してみました。メンデルの法則どおりにはなりませんでしたが、そのときにド・フリースの突然変異論が



XX



XY




トーマス・ハント・モーガン
1866-1945

ショウジョウバエの染色体

モーガンは1908年にショウジョウバエを用いた実験で突然変異の研究を始めた。このハエは、一度に沢山の子を産み、世代交代も早いので突然変異を観察しやすいと考えたので、飼育を始めて1年後、白い目のオスが見つかりました。このオスの交配実験を続けましたが、やはりメンデルの法則には従いませんでした。その後85の突然変異が発見され、染色体の特定の場所との対応が研究され、1915年に「キイロショウジョウバエの染色体地図」を作成しました。そして1926年に『遺伝子説』を発表し、近代遺伝学の基礎を確立しました。

遺伝物質を、メンデルはエレメント、ド・フリースはパンゲンと呼びましたが、1909年にデンマークの遺伝学者ヨハンゼン(1857-1927)が、遺伝子(gene, ジーン)と呼ぶようになると、以後この言葉が一般的に用いられるようになりました。



ここからスタート

福祿寿からスタート

東西に約31km、南北に約19km。東京と横浜に挟まれた東西に細長い川崎市は、内陸の北側と海側の南では街の風景もかなり違います。そんな川崎の知られざる見どころのなかで、今回は中原区内に古くからある7つのお寺とそこにある七福神をめぐる散歩コースを紹介いたします。

「七福神めぐり」は、1年の幸福を願う行事として1983年から始まりました。本来は正月の松のうちの花に季節を感じながら1年中楽しめるウォーキングコースになっています。また、御朱印を楽しみに歩く人もいます。


こんな川崎 これも川崎

シリーズ 第32回

七福神めぐりでご利益を(中原区)

毘沙門天

唯一女性の神様



弁財天

次は弁財天のいる宝蔵寺(中原区上小田中1-4-13)です。このお寺には、歴史の重みを感じさせる山門と素朴な本堂があります。その山門のところに弁財天が立っています。

大黒天

毘沙門天を見た後は西明寺(中原区小杉御殿町1-906)に行きます。ここは、中原街道沿いの北条氏と徳川家ゆかりのお寺です。大黒天は江戸時代のもので、境内の中に立っています。

レインボーの家 上平間 川崎大師町

空きあります 入居者募集中

問い合わせ先 ☎070-1444-8687 生活相談員まで

川崎薬局 ☎044-299-4780 川崎協同病院隣	大師薬局 ☎044-266-5759 大師診療所隣	そよかぜ薬局 ☎044-533-1223 川崎セルメント診療所なめ前
川崎コスモス薬局 ☎044-355-6395 京町診療所隣	川崎すみれ薬局 ☎044-287-7510 ふじさきクリニック隣	くじら薬局 ☎044-820-0331 久地診療所近く

かりん(介護用品・レンタル) ☎044-287-7390

一般社団法人メディホープかながわ
横浜市神奈川区鶴屋町3-35-1 第2米林ビル6F ☎045(624)8704

恵比寿神

恵比寿神がいるのは大楽院(中原区上丸子八幡町1-522)です。このお寺は奈良県長谷寺の直轄寺院で、本堂内の釈迦如来像は川崎市の指定文化財になっています。

布袋尊

最後は布袋尊の大楽寺(中原区木月4-2-32)です。境内にある三重の塔は目を引きます。境内に布袋尊が立っています。境内に大楽幼稚園の園庭でもあり、訪ねるときに配慮が必要です。

寿老神

寿老神がいるのは無量寺(中原区中丸子498)です。茶室風の腰かけで休憩することができ、境内に寿老神が立っています。

支部総会日程

くらし・社会

支部	月日(曜日)	会場	開始時間
大師東	5/2(月)	川崎大師ガーデニア会議室	10:00
大師レインボー	5/2(月)	川崎区田町山田宅隣家	14:30
南大師	5/12(木)	大師 組合員ルーム	10:00
大師中央	4/30(土)	レインボーの家川崎大師4階	11:30
大師フレンド	5/7(土)	はたや旭町事務所	10:00
藤崎北	4/26(火)	ふじさきクリニック組合員ルーム	12:30
藤崎南	5/10(火)	ふじさきクリニック組合員ルーム	10:00
観音	5/12(木)	ふじさきクリニック組合員ルーム	10:00
池上新町	4/21(木)	ふじさきクリニック組合員ルーム	10:00
桜本	4/20(水)	ふじさきクリニック組合員ルーム	10:00
大島	4/22(金)	ふじさきクリニック組合員ルーム	10:00
浜町	4/18(月)	ふじさきクリニック組合員ルーム	10:00
渡田	4/27(水)	ふじさきクリニック組合員ルーム	10:00
小田	5/14(土)	組合員ルーム(コスモスルーム)	10:00
東小田	4/23(土)	組合員ルーム(コスモスルーム)	14:00
浅田	5/2(月)	組合員ルーム(コスモスルーム)	13:30
京町	4/13(水)	組合員ルーム(コスモスルーム)	10:00
川崎駅前	4/16(土)	くらしの相談センター	10:00
御幸	4/23(土)	御幸集会所	13:00
南河原	5/7(土)	ひだまり	10:30
古向	4/21(木)	川崎セツルメント診療所3階	10:00
新川崎	4/23(土)	メディホープなかはらビル3階会議室	12:30
日吉	4/23(土)	日吉事務所	14:00
玉川	4/18(月)	上平間第3町内会館	10:00
住吉	4/23(土)	ルーム3色すみれ	10:00
小杉	4/30(土)	ルーム3色すみれ	13:00
たかつ	5/13(金)	久地診組合員ルーム	10:00
宮前	4/23(土)	市営南平住宅第1集会所	14:00
橘	4/11(月)	プラザ橘	10:00
溝の口	5/7(土)	ほっとルーム	13:30
長尾堰	4/23(土)	久地診療所組合員ルーム	10:00
宿河原	4/10(日)	久地診療所会議室	10:00
多摩	4/23(土)	久地診療所会議室	10:00
麻生北	4/27(水)	あさお診療所組合員ルーム	14:00
麻生南	4/21(木)	あさお診療所組合員ルーム	14:00

※新型コロナウイルスの関係で日程や場所を変更する場合があります。

シリーズコラム

コロナの風

⑳ ウクライナへ

世界中を長い間覆っている新型コロナウイルスが収束に向かわないかぎり、これをしのぐ国際的な事件はないと思っただけで、ロシアによるウクライナ侵攻というウクライナ事件が起き、残念ながら毎日このニュースが報道されることになってしまいました。破壊される町、傷つき殺される人。こうした映像を

ただ見ているだけで何もできないもどかしさ、つらさを感じ、自分にできることはないかと模索している日本人は多いでしょう。

その一方で、日本も核兵器をアメリカと共有すべきだとすかさず言い出す政治家もいました。安全保障についてさまざまな意見を出すことに異論はありませんが、ものには優先順位というものがああります。ここでの核共有論の持ち出しは、近くで火事に遭い焼け出されて困っている人がいるのに、まさききに自分の家の火災保険を見直そうとあわてるようで恥ずかしい限りです。

市民レベルではさまざまな支援が行われています。横浜市を拠点に音楽



ウクライナ国家をうたう横濱シスターズ

活動を始める女性ヴォーカル3人組の横濱シスターズは、ウクライナ国歌「ウクライナは滅びず」の動画をユーチューブにアップすることで、支援の気持ちを表しています。R&B、昭和歌謡、ア

メリカン・オールデイなど幅広いレパートリーをもつ横濱シスターズは、世界の国歌をうたう企画をライフワークにしています。これまで34カ国の国歌を動画にアップしました。

ウクライナ国歌については、一昨年横浜市とウクライナのオデッサ市が姉妹都市提携55周年を迎えたのを機にレパートリーに取り入れられました。しかしウクライナ語の発音をチェックしてもらえない人がみつからずアップを保留していたところ、ロシア侵攻が予測されたため「今届けなくては。ウクライナの人にぜひ聞いてもらいたい」と急遽2月15日にユーチューブにアップしました。

「ほかの国の人々が歌ってくれることがうれしい」と、リーダーのMAHOさんは言いますが、ウクライナ民謡も続けてアップしました。

横浜市との関係では、日本ウクライナ芸術協会が、昨年末横浜市で開かれた「横浜オデッサ姉妹都市提携55周年記念ガラコンサート」へオレグ・クリサ&フレンズ」(同協会主催)の動画を支援者にオンライン配信で販売。集まったお金は経費など取らずそのまま国際NGO法人ADRAウクライナへ送り、現地での医療品や必要物資にあてています。

同協会代表でヴァイオリニストの澤田智恵さんによると、コンサートを開く劇場も爆撃の被害を受けているようです。黒海沿岸の風光明媚な港湾都市オデッサは、ウクライナ第三の都市で「次はオデッサが標的か」と心配されます。拡大する被害を見るのは辛いです。目を背けず、少しでもできる支援の方法を模索したいものです。

ジャーナリスト 川井龍介

からだにやさしい料理 第37回

魚・海鮮を食べよう! ①

☆新ジャガイモと魚のポテトグラタン☆

川崎協同病院栄養科 管理栄養士 南明日香

【材料】(2人分)

- ・カジキ 大きめ1切れ(180g)
- ・玉ねぎ 1/2量(120g)
- ・新ジャガイモ 2個(180g)
- ・塩 少々
- ・胡椒 少々
- ・油 小さじ1強(6g)
- ・カレー粉 小さじ1/4(0.3g)
- ・マヨネーズ 大さじ5 1/2(66g)
- ・パン粉 適量(大さじ2.6g)
- ・粉チーズ 適量(大さじ1、6g)
- ・乾燥パセリ 少々

【作り方】

- ① カジキは一口大に切り、塩・胡椒する。
- ② 玉ねぎは薄切りにする。
- ③ 新ジャガイモは茹で、皮を剥いてつぶし、マヨネーズを混ぜておく。
- ④ 鍋に油を熱し、玉ねぎをしんなりするまでよく炒め、①を加える。さらにカジキにある程度火が通ったら、カレー粉を加えてさらに炒め、カジキの中まで火を通す。
- ⑤ ③と④を混ぜ合わせる。油を塗った耐熱皿2皿に半量ずつ入れ、パン粉・粉チーズ・乾燥パセリをふり、天板に並べて200度くらいのオーブンで5~8分、表面に焼き色がつく程度まで焼いたら完成。(オーブンではなくパン用トースターで、表面に焼き目がつくまで焼いてもよし)

♡一口メモ

魚は、タラ(骨・皮なし)でも美味しく仕上がります。タラのように身が崩れやすい魚の場合は、④の魚を炒める際、魚に余り触れないこと。また、ジャガイモと混ぜる時もへらで大きく混ぜるが、魚のみ先に耐熱皿に取り分けて、玉ねぎとジャガイモのみで混ぜ合わせたものを耐熱皿に盛ることをお勧めします。

1人分 500kcal. タンパク質 20g 塩分1.2g

支部総会
討議資料

2021年度
生協活動総括(案)

2021年度のテーマ
ひとりじゃない
ここに
医療生協がある

命と受療権を
まもり奮闘した

2021年度も新型コロナウイルスの感染拡大に追われた1年でした。秋には川崎医療生協の事業と住民の暮らしに大きな影響を及ぼす川崎市長選挙と衆議院選挙がありました。そのなか川崎医療生協は、患者・利用者・地域住民の命と受療権を守る立場で事業と運動の継続に奮闘してきました。

コロナ拡大の中で
医療・介護を継続

「断らない」
対応を目指し

コロナ禍で医療供給体制の不足、保健所機能が麻痺するなか、川崎協同病院では救急搬送困難事例が発生し、病院・診療所の外来には発熱者や検査希望者が殺到しました。加えてコロナワクチンの供給が必要に追いつかないなど、病院・診療所の窓口は通常の医療のほか、発熱外来やワクチン外来とその問い合わせに忙殺されました。職員のなかにも陽性者、濃厚接触者、

保育園休園等による出勤困難者が多数発生し、医療・介護・福祉事業の継続的提供が危ぶまれる状況でした。

そのような中、事業所健診等でのつながりのある中小事業者や、障がい者施設への出張ワクチン接種や、自宅療養者へのフォローや、薬の配達も行いました。入院患者や発熱外来の受け入れや、コロナワクチン接種では「断らざるをえない」事態も発生し、職員もやりきれない思いを抱えながら対応しました。限られた人員体制と医療資源でどこまで「断らない」対応ができるか引き続き追求します。

介護事業所は、近隣の多くの施設でクラスターが発生するなか、感染対策に注意を払いながらサービスの提供を継続してきました。

コロナ禍でおこった
地域の変化



体温チェック等の対策をとる協同病院

事業所利用委員会が8月に行った「医療生協とコロナ禍での健康づくり・生活

変化アンケート(回答数1,214人)では、ふだんとりくんでいる健康づくりについて50.6%の人が「変わった」と答えており、自宅にいる時間が増え運動不足で体力が衰えたと感じる声が多々ありました。

つながるとりくみ

一人ひとりと
つながる

「誰一人取り残さない」医療生協をつくるために、組合員に限らず困難を抱える人たちとつながるとりくみをすすめました。健康まちづくり推進部では、法人事業所でワクチン打てないことへの不満もききながら、



組合員から寄付された大根も配付した川崎区のフードパントリー

協同地域では「電話による」声のお元気でつか訪問し、医療生協のつながりを強くすることができました。

2021年2月から協同ふじさきクリニック駐車場で開催している「フードパントリー&生活・医療・介護相談」は、12月までに合計10回開催し延べ724人に食糧を配付しました。JA川崎からはじゃがいもの提供もありました。

2021年4月からは、坂戸診療所の近隣で、生活クラブたかつデポとの合同で「フードパントリー&フードドライブ」を毎月開

地域とつながる



サンタの衣装で食料を渡す高津のフードパントリー

催しています。ここでは、高津区の社会福祉協議会やNPOフリースペースたまりばとの交流が始まりました。

コロナ禍が始まったウォーキングは、川崎区の桜川公園、大師公園、旭町、伊

勢町、田町、中瀬、小田公園、小田7丁目公園、渡田新町公園の9カ所を定期的に行っています。大師地域では地元のお店を紹介する「大師お店マップ」を作り、地域に配付し好評を得ました。

8月から始まった「不登校を考える親の会 川崎区」は、不登校の子を持つ親はどこに相談していいかわびわがが多く、その人たちとつながり交流する場をつくることができました。

担い手が生まれる



ウォーキング企画から多くの配付者が生まれましました。また、フードパントリーのボランティアの組合員

が2人増える等、新たなとりくみから仲間が増えています。小田地域のウォーキング企画からは5つの新しい班が結成されました。

医療生協の組合員
を増やす事がカギ

知ってもらおう
キャンペーン

毎年10月から11月の「知ってもらおうキャンペーン」では、コロナ禍でも組合員や職員のお互いの感謝の想いやつながりを見える化する「サンクスメッセージ」や「健康チャレンジ」「加入・出資金増やし」にとりくみました。また、新たに「医療生協ガイドブック」を作成し、川崎医療生協を知ってもらうツールとして活用しました。新川崎支部では「サンクスメッセージ」に応募してくれた組合員が配付者となるうれしい成果もありました。

生協4課題

加入・増資ともに前年よりも下回っています。2月までの到達は表のとおりで

2021年度4課題到達(2月末現在)

項目	目標	到達	目標比
組合員増やし	1500人	1132人	75.5%
出資金増やし	1億2000万円	1億529万円	87.8%
班増やし	35班	12班	34.3%
配付者増やし	175人	104人	59.4%

新たなとりくみで担い手づくりや新規加入がある一方、脱退と減資も多く、年度累計では加入が42人の純減、出資金は1566万円の純増にとどまっています。医療生協組合員の仲間を増やすことは私たちの事業の根幹であり、次年度への課題です。

2021年度
事業活動の特徴

1月までの経営成績

4月～1月までの累計の経常利益は▲4449万円の赤字です(コロナ補助金を含めると13億8063万円の黒字です)。予算差は▲1億9003万円の未達成でした。前年比では4億6904万円上回りました。予算未達成の主な要因は、予算よりも人件費が増えたこと、入院収益と介護収益が予算を下回った事によるものです。入院収益は、7月以降に人員体制の悪化や、第5波の影響による空床の増加、感染症の流行による病床規制も重なり収益が下がりました。

88万円の赤字です。法人として「樹の丘対策プロジェクト会議」を設置し経営改善にとりくみ、11月以降はベッド稼働数が目標を超過達成する等、成果が表れ始めています。これらも、療養の質の向上や、関連施設との連携強化、入退所マネジメントを強化し、ベッド稼働目標を維持し、費用の圧縮を目指します。

償却前利益率を
指標に

2021年度は償却前利益率(事業収益に占める経常利益と減価償却費の割合)を資金獲得力を表す指標に位置づけました。2022年度以降、最低限度達成すべき目標は法人全体で6.1%以上(病院3.2%以上、診療所群と介護事業所群で10%以上)です。2021年度は1月時点の償却前利益率は法人全体で2.1%であり、目標を超過達成しているのは、あきお診療所と生協歯科クリニックのみでした。協同病院は▲0.3%、老健樹の丘を含む介護事業所群は▲2.0%と事業で資金が流出している状況です。

コロナ補助金

補助金は主に、コロナ感染で入院する患者用のベッドを空けて準備する医療機に支払われる「空床補償」と、治療を行った場合に高い診療報酬がつく「特別加算」があります。その他、発熱外来やコロナワクチン接種を行う事業所にも実績に応じた補助金があり、2022年3月まで支給されることが確定しています。

法人全体の1月時点での補助金申請額は1億7066万円です。すでにその一部は入金されています。これらの補助金は、経営実態を正しく判断するために、年度末に一括して計上します。

財政状況

総資産は74億2650万円、期首より7億382万円増加しました。主にコロナ補助金入金等による普通預金増によるものです。金融機関等の借入金残高は12億8千万円で、長期借入金は期首より1億3445万円減少しています。純資産(出資金や利益剰余金)は19億6166万円で、期首より9775万円増加しました。出資金残高は15億8683万円で、累計15億66万円純増でした。純資産の増加は主に増資によるものです。

中長期事業
計画づくり

2021年12月に理事、役員、職員管理者の参加で「2022中長期事業計画大綱」を討議し確認しました。今後10年間の「事業計画」「経営計画」「職員の育成と確保」「生協運動」「社会保障」の5項目について総論と各論に分けて提起しました。

支部総会
討議資料

2022年度
川崎医療生協方針(案)

2022年度のテーマ
「あつてよかった」
医療生協

2022年度は、引き続き患者・利用者・地域住民・職員の健康と受療権をまもり、コロナ禍でさらに深刻となった健康格差、経済格差に高くアンテナをはり、より困難な状況にある方に寄り添う立場で事業と運動をすすめます。また現在、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻がすすめられています。戦争はどのような理由があれ許されない行為であり、加えて、このことを理由にした軍備増強の論調が特に改憲勢力から発信されています。私たちの理念である「平和をまもる」課題の重要性を認識し、学習と運動をすすめます。

二つ目の柱は、協同病院をはじめとする各事業所のリニューアル等、想定される将来の大型設備投資に備えるため、必要な利益を安定的に確保するための経営構造を作り上げることです。また、経営活動と生協活動は医療生協の両輪であり、生協運動の担い手を増やし、医療生協の基盤づくりの強化をはかります。

医療生協運動の
方向性

安心のネットワーク

新たな支部づくり、班づくりをすすめる、顔の見える身近な範囲で安心のネットワークづくりを強化します。またSNSやWebツールも活用し、組合員同士、組合員と職員が、日々の活動を交流し、理解を深め、加入・増資を訴える力を強くし、事業と運動への結束を高めます。そのための指標として、生協4課題の目標を定め取組みます。

生協4課題

表にあるように、2022年度の生協4課題の目標を立てますが、年度中に協同病院の建て替えなどの大きな方針が決まった時には、提案を修正して取り組みます。

2022年度4課題目標

組合員増やし	2000人
出資金増やし	1億2000万円
班増やし	35班
配付者増やし	175人

連携しながら
健康づくり

高齢化が進み、またコロナ禍による自粛やマスク生活により懸念される、認知症やフレイル・オーラルフレイルの進行を予防するため、健康づくり(ヘルスプロモーション)活動を強化します。自治体や他団体との連携や共同を追求します。

担い手づくり強化

機関紙の配付者や活動に参加する組合員ふやし等の担い手づくりを強化します。参加する組合員の「いきがい」や「やりがい」を大切に、共有する場をつくります。

2022年度の組合員活動方針

組合員だけでなく
地域全体が健康に

コロナ禍の影響で、人とのつながりが希薄になりました。川崎医療生協のつながりづくりを組合員だけでなく、地域にひろげて「地域まわりの健康づくり」

を実践していきます。

「いくつになっても健康で暮らしたい」と
思える地域づくり

全世代を対象に、組合員が参加したいと思う支部のイベントや、班会メニュー体験会などを開催し、今まで参加できなかった組合員や地域の人が参加できる企画をすすめます。

電子媒体の活用

イベントをSNSで宣伝を強め、若い世代が組合員の活動に興味を持てる企画を進めます。また、高齢者を中心に、スマホや電子媒体を活用したいと思う人へのサポートも行います。



川崎医療生協
ホームページ

事業所の宣伝を
もっと多くの人に

職員と組合員が医療生協の事業所を地域に宣伝できるように、職員と組合員の交流を深め、事業所の活用を促進していきます。また、職員が地域住民と積極的に交流できる場所をつくります。

支部が元気に

支部がより一層地域の事を考え、法人に声を上げていく組織にしていきます。そのために、支部運営委員会で地域の話題や、班会の活動状況や悩み、地域の困っていることなどをよりたくさん話し合うようにします。そして、支部として何ができるか、そのために法人に何をしてほしいかを考

え、提案していく支部にしていきます。取り組む課題によっては、医療生協以外の地域の事業所と一緒に取り組んでいくことも探求します。地域の困ったを解決できるキーステーションに川崎医療生協がなっていく支部活動をすすめていきます。

建設大運動

協同病院や歯科クリニック、坂戸診療所等、建て替えが検討されている事業所については、川崎医療生協にとって大きな事業であり、建設用地が確保できた際には、役員、総代・支部運営委員をはじめ組合員の多くの参加で、一丸となって建設大運動にとりくみます。

2022年度の事業方針

補助金に頼らない
病院を

協同病院はコロナ補助金に頼らずに償却前利益でプラスとなる事業を構築します。病院リニューアル後の事業構想を作ります。

診療所は健康づくり
機能の強化

診療所群は「かかりつけ医療機能」の強化、特定健診・がん検診・事業所健診等の「予防機能」の強化、認知症予防・フレイル・オーラルフレイル予防・子育てサポート・健康チャレンジ等のつながりづくりにより「健康づくり機能」を強化します。

樹の丘は必要利益を
安定的に

介護老人保健施設樹の丘

は、リハビリ機能等のサービスの質の向上と、久地診療所や介護事業所との連携強化にし、地域から信頼され選ばれる事業所として稼働を高め、必要利益を安定的に確保します。



介護老人保健施設 樹の丘 (高津区)

多様なニーズに対応
できる介護事業

介護事業は、要介護高齢者の増加に伴う多様なニーズに対応できるよう、コロナや報酬改定で悪化した経営を改善し、事業計画や投資ができる経営基盤を確立します。



なかはら在宅サポートセンター(中原区)

診療所群の
リニューアル

坂戸診療所、生協歯科クリニックはリニューアルを想定し、土地の確保および建て替え後の事業計画、資金計画、経営計画を策定します。



坂戸診療所 (高津区)



生協歯科クリニック (川崎区)

かかりやすく
質の良い健康診断

健診事業は、組合員と地域労働者の健診受診率を向上させ、病気の早期発見、早期治療につなげます。協同病院とふじさきクリニックの健診機能を統合し、かかりやすさと質の向上にとりくみます。健診事務センターは健診システムの更新を行います。

訪問看護の強化

在宅で生活している患者を支える訪問看護機能を強化します。医療・看護・介護の切れ目なく患者の生活を支える訪問看護機能を強化することで、病院・診療所との相互的強化にとりくみます。

人材確保

医師、看護師、介護職等の人材確保の困難は深刻で

す。高額な紹介料がかかる紹介業者の活用比率を下げるため、ホームページの見直しや雇用条件の見直しを検討します。

費用の圧縮

法人全体の費用を圧縮するための業務の合理化をすすめます。「人件費率+材料費率+委託費率+リース料率」を83%以下(2019年度87.7%)とします。

定年制度の改定

労働組合とも協議し、60歳を定年としている定年制度の改定を行います。

経営構造転換の
初年度に

協同病院リニューアルには、60〜70億円近い投資額が必要です。2022年度は、それを可能とする経営構造の土台を構築する転換の初年度であり、協同病院の建設資金を確実に借り入れる為の実績をつくらなければならないといけません。

2022年度の
必要な償却前利益

想定される将来の大型設備投資に備えるために必要な償却前利益(経常利益+減価償却費)は年間で4.4億円(償却前利益率6.1%)です。病院は1.3億円(3.2%)、診療所・介護事業所群は3.1億円(10%)が最低限の目標です。

表1 大型設備投資に備える経営目標 (単位:百万円)

	事業収益	減価償却	経常利益	経常+減償	償却前利益(%)
協同病院	3,960	107	20	127	3.2
診療所・介護事業所	3,120	87	225	312	10.0
ケアプラン地域包括	120	0	—	0	0.1
合計	7,200	194	244	439	6.1

なお、経常利益としては、年間の目標は法人全体で2.4億円です。協同病院は2千万円、診療所・介護事業所群は2.2億円、ケアプランセンターは全事業所黒字化、包括包括支援センターは補助金により損益±0とします(※表1)。福祉医療機構等からの融資の審査基準(償却前利益5%以上)をクリアすることを目指す。最大の課題です。

読者の広場

文化・地域

ワールドヒストリーを歩く ②②

童話の国デンマークーアンデルセン生地に感動すー



北欧デンマークと言え
ばはるかな国と思つた。
地球の北極まわりなので
成田空港よりコペンハー
ゲン国際空港へ11時30分
と思つたより短く感じた。
デンマークは国名デン
マーク王国(立憲君主
制)。元首はマーグレー
テ2世女王。面積は日本
の9分の1位。人口は5
83万人。宗教はプロテ
スタント。首都はコペン
ハーゲン。色とりどりの
建物が建ち並び町の中心
には運河が流れる美しい
町です。

市庁舎前のアンデルセ
ン通りへ。アンデルセン
の大きな銅像は酸性雨で
かなり汚れている。通り
の反対側は、チボリ公園。
コペンハーゲンっ子の心
のふるさとと呼ばれてい
る。園内は遊園地になつ
てさまざまな遊具の他に
劇場、コンサートホール・
アトラクション施設。30
軒以上ものレストランや
みやげ店が立ち並んでい
る。まさに一大天国のよ



アンデルセンの生家

アンデルセンの生地に着
く。記念館を見学する。
アンデルセンといえは
「人魚姫」「おや指姫」「裸
の王様」などがよく読ま
れています。
アンデルセンは、18
05年貧しい靴屋の子と
して生まれた。学校に通
うことができず演劇に興
味を持ち天才的な空想力
でたくさん童話を描
く。記念館には日本の童
話コーナーに100冊位
が並んでいた。庭では子
どもたちが寝ころんで絵
本を読んでいた。まさに
「アンデルセンの世界」
だなと感動させられまし
た。

戦前のデンマークの民
衆はドイツ軍の侵略に対
し地下活動に。レジスタ
ンス活動で抵抗した。戦
後は中立国としての歩み
を続けている。
デンマークは1970
年代7%の失業率に苦し
んだ。現在は社会民主
義政権のもとで世界に誇
る福祉国家を築きIT産
業中心に経済的安定をは
かっている。

ホテルは市内中央の市
庁舎広場の向かいにある
高級ホテル。高い時計台
があり宮殿を思わせるレ

デンマークと言えれば世
界の子どもたちに愛され
ている童話作家のアンデ

編集委員 佐々木勝男



早くよくなりた

川崎区 青木智子(56)
10年ぶり位にやっちゃ
いました。ぎっくり腰。
コルセットをして職場
へ。重いもの持てませ

麻生区 岡野由美子(63)
退職して早3年。まだ
まだ元気がいい。でも、
リクルート欄に理学療法
士やら作業療法士やら看
護士などの募集が載るた
び「ああ、免許や資格を
取っておけばよかったな

川崎区 岩本千賀子(62)
犬が飼いたい、次は保
護犬と決めていました。
あちこちで調べて申し込
んでもなかなか決まら
ず、保護団体では私の年

川崎区 佐野セイ
先日家族の1人がコロ
ナ陽性と診断され自宅療
養となりました。濃厚接

診療所に受診しました。
大変な中にもかかわらず
医師、看護師、スタッ
フの対応もよく、帰り際
に「お大事に」と声をか
けていただきホロッとし
ました。本当にありがと
うございました。



できること模索中
です。自分にできること
を模索中です。

わが家にワンちゃん
川崎区 岩本千賀子(62)
犬が飼いたい、次は保
護犬と決めていました。



コロナで外来へ
川崎区 佐野セイ
先日家族の1人がコロ
ナ陽性と診断され自宅療
養となりました。濃厚接

触者とな
った夫は
咳、私は
37・7度
から38度
の発熱
で、大師
診療所に受診しました。

班会日誌

2月度 25支部 70班 422人

Table with columns for branch names (e.g., 大師東支部, 大島支部), activities (e.g., おしゃべり喫茶, ロード), and participant counts (e.g., 10人, 7人).

へみんな楽しんで班会を3人以上集まれば、班がつくれます。近くの町内会事務所や組合員のお宅、病院・診療所の組合員ルームなどを利用して、楽しい班会をひらきましょう。

読者の広場

うつむきかげんの子

中原区 由良直子

毎月2回小学生の登校時、交通安全のための見守り活動をしています。春の頃はとも元氣よくあいさつしていたのに、12月あたりから半分くらいの子があいさつなくなつて、つむきかげんに黙って道路を渡って行きます。寒いからなのかしら。

仲間と再会

川崎区 高橋キミ(94)

週1で京町デイスービスに通うことになって、昔の民謡仲間と再会！

4コママンガに笑

麻生区 渡辺公江(70)

毎月「医療生協」新聞の中で先に目を通すのは読者の広場の川柳から。うなづいたり笑ったり毎回楽しみにしています。2月号の4コママンガの「ときめき？」の4コマ目に笑いが止まりませんでした。作者のおたふくさんになんに座布



クロスワードパズルの余白に書かれた「内容」は、紙面に掲載させていただくことがあります。ご了承ください

みんなだ川柳

本がふえりビンゴ読書習慣化の数母と私で一八三年の興味持って年忘れ春つららこの頃一句ひらめかず古稀還暦まだまだ若いね今時はすれ違つ我に気付かぬ夫のいて幼な子の泣き声聞こえるワクチン接種眩しいね学生服の金ボタン子が巣立ちまたひとつ知る母心コロナ禍を凌ぐ惨事が起きるとは

- 川崎区 藤本直美
- 川崎区 高橋佳子(81)
- 川崎区 遊佐三子(92)
- 宮前区 みーば(77)
- 多摩区 菅野節子(91)
- 多摩区 井手久栄
- 中原区 伊月秀夫(79)
- 幸区 平間和夫(72)
- 川崎区 健街伸代(56)
- 川崎区 編集君

みなさんからのオリジナル川柳をおまちしています



編集部より
ひとつこと

平間さん、学生服姿も少なくなつたようで、金ボタンは懐かしさも感じますね。

団2枚！いや3枚かな。たくさん読んでね

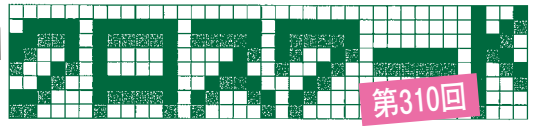
川崎区 谷川純江

パズルに当選し、図書カードをいただきました。本を読むことは好きですが、最近読むのが辛くなつてきたので曾孫に渡したら喜んでいました。本が好きなようで良かったと私もうれしくなりました。たくさん本を読んでください。

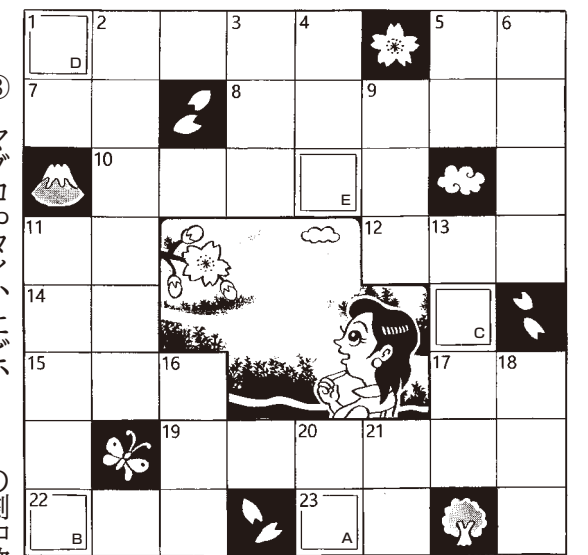
お便り大募集

みなさんどこに行きたい？

毎月編集委員会に届くハガキやメールの中には「おでかけしたい」「旅行に行きたい」という声がたくさんあります。そこで、コロナ禍がおさまり、自由にどこにでも行けるようになったらどんな旅をしたいか、おしえてください。誰と？どこへ？どんなことをしたい？また、その理由は？エピソードや写真も大歓迎です。いただいたお便りは5月号で特集します。実際に行ける日もそう遠くないはず、予定を立てるような気持ちでぜひお寄せください。



《解き方》イラストをヒントにして、二重ワクの5文字をうまく並べてできる言葉は？



メールでの送付先 machizukuri@kawaikyo.or.jp

- ② 弘前城、松本城、丸岡城、犬山城、彦根城など12城に現存しています
- ③ 「檸檬」って読めますか？
- ④ 鍋や吸い物に入っています。魚の○○○
- ⑤ 土砂を運んで扇状地や三角州をつくりまします
- ⑥ オタマジャクシが泳ぎます
- ⑨ 肉付きの良い丸い体の力士
- ⑪ 5人制のサッカー
- ⑬ 救急車で運ばれます
- ⑮ 異なる性質の大規模○○への○○への備えはできていますか？
- ⑰ 保守的な政治勢力
- ⑲ 過ぎ去った時間で

目のカギ

- ① 特長はさびにくさ
- ② バスケットです
- ③ 材料は小麦粉。
- ④ 強力粉を使うと、仕上がりはふっくら



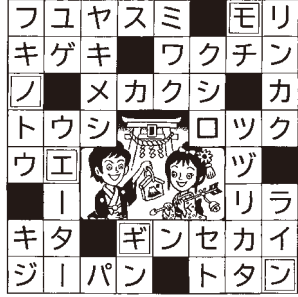
- ⑤ マグロやタイ、エビ、イカなどが一つの皿に
- ⑥ ○○○○眺を覚え
- ⑦ 天文学上は春分まで
- ⑧ 東北の
- ⑨ 伝統工芸品といえは
- ⑩ わずか。○○の間
- ⑪ 映画「オズの魔法使い」

- ⑫ 温泉付きの保養施設
- ⑬ 劇中歌「○○の彼方に」
- ⑭ 週1回の発
- ⑮ 物事の起源
- ⑯ BOXです

- ⑰ 温泉付きの保養施設
- ⑱ 劇中歌「○○の彼方に」
- ⑲ 週1回の発
- ⑳ 物事の起源
- ㉑ BOXです

- 2月号の答えは「エンギモノ」でした。応募者は224人(正解は218人)。
- 正解者の内訳は川崎区115人・幸区11人・中原区15人・高津区12人・宮前区7人・多摩区28人・麻生区24人・市外6人です。編集委員会では抽選の結果、当選者には図書カードをお送りしました。

- 中山博満 (川崎区)
- 村田みどり (川崎区)
- 山口良春 (川崎区)
- 田島愛希 (川崎区)
- 今井幸子 (川崎区)
- 竹原歩 (川崎区)
- 内司津子 (川崎区)
- 山本キヨ子 (川崎区)
- 佐藤伸武 (川崎区)



答え「エンギモノ」



ゆっくりお湯に浸かると疲れが取れますね〜。ご応募には住所、氏名、解答もお忘れなく

応募要項

パズルの答と川柳は、ハガキで左記までお送り下さい。郵便番号、住所、氏名、電話番号とよろしければ年齢を記入して下さい。メールでの応募もお待ちしています。送付先のアドレスは解答枠の下をご覧ください。

〒210-0804
川崎区藤崎4-21-2
川崎医療生協本部
編集委員会

私の戦争体験 ⑨2



伝えたい思い

古向支部 脇山トヨ子(88歳)
弟が哀れで



長崎の原爆の日

昭和20年8月9日11時2分、いま思い出しても忌まわしい76年前の「あの日」のことでした。私は12歳(小学6年生の夏休み)で、原爆の爆心地より3・5キロメートルの長崎市川崎町の2階建の長屋の2階、表通り側の部屋で昼寝をしていて、母は物干し場で洗濯物を干していました。弟は、空襲警報が解除になったため、上半身は裸で下はズボンだけの格好で遊んでいました。



長崎の原爆で瓦礫となったまちを移動する生存者(出典:米国立公文書館)

突然、ピカッ・ドドーン。何が起きたのか分からず、気づいたときは一階の階段の下で、うつ伏せにな

っていました。私の上に何か重いものが。外に出て見ると、いろいろなものが飛び散り2階の裏の部屋の屋根はつぶれて落下してしま

ました。だんだんと空が黒に近い灰色になり、空からは砂ぼこりのようなキラキラ光った物が降り注いでき

ました。いま思えばこれが放射能を含んだ灰だったのです。私たちの所まで飛んで来ませんでした。宣伝ビラのような紙も混じっていたそうです。

2、3日してから、女の子どもは田舎へ疎開したほうがよいということになり、私と父はリュックを背負い、母は9カ月の身重な体で弟の手を引いて、母の実家(現在の長崎市鳴海町)まで25キロメートルの道程を乗り物もなく必死に歩き、爆心地に近いところを通りました。



第25回岡本太郎現代芸術賞 岡本敏子賞 三塚新司《Slapstick》(画像提供:川崎市岡本太郎美術館)

目的とするもので、同館では「21世紀における芸術の新しい可能性を探る、『ベラボーナ』(太郎がよく使った言葉です)作品をご覧ください」と呼びかけています。

来場者に配布される冊子には、作家の意図や審査評などが掲載されており、興味をいっそう刺激します。また、作家と来場者との対話が起ることを期待し、写真撮影・SNS等への画

川崎市岡本太郎美術館

川崎市多摩区榎形7-1-5生田緑地内。小田急線向ヶ丘遊園駅下車、徒歩17分。開館は午前9時半~午後5時(入館は同4時半まで)。休館日は月曜(5月2日を除く)、5月10日、5月11日。入館料は一般700円、高校・大学生・65歳以上500円、中学生以下は無料。バス路線等、詳細は電話やホームページで。電話044-900-9898。HP https://www.taromuseum.jp/



像(動画撮影は禁止)発信は自由で、気に入った作品のシール投票や、作家へのメッセージや感想を共有できるようなっています。太郎の根底にある「芸術は大眾のもの」という思想を踏まえ、作品との近きにごだわった同展は5月15日まで。

核兵器は廃絶すべき

3・1ビキニデー 川崎でも



毎年3月1日に静岡県焼津市で「3・1ビキニデー」が開催されます。1954年3月1日米国が太平洋ビキニ環礁でおこなった水爆実験により、日本の遠洋マ

津市で「3・1ビキニデー」が開催されます。1954年3月1日米国が太平洋ビキニ環礁でおこなった水爆実験により、日本の遠洋マ

准するべきです」「核兵器で今もなお苦しんでいる被爆者がいることを知り、核兵器は廃絶するべきだと改めて思いました」などの感想が寄せられました。平和委員会事務局 荒金崇一

無料低額診療事業のお知らせ
川崎医療生協の病院、診療所で相談に対応しています。
お問い合わせ
044-26617532
健康まちづくり推進部